

診療報酬明細書データ解析用マスタの作成（令和 5 年度）

研究分担者 横谷 進（福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター 特命教授）

研究分担者 盛一 享徳（国立成育医療研究センター小児慢性特定疾病情報室 室長）

研究要旨

【背景】診療報酬明細書データには、治療や処置などの診療行為の記録が蓄積されており、疾患研究に有益であるリアルワールドデータとして期待されているが、注目する疾患に関するデータを抽出するためには、疾患に該当するレセプト傷病名を全て集めた病名リストを作成しなければならない。これは研究者にとって非常に負荷が高い作業であることから、疾病研究の基盤整備として、小児慢性特定疾病に対する傷病名マスタを作成することを試みた。

【方法】本研究班で作成している小児慢性特定疾病の対象疾病に対する ICD-10 ならびに代表的なレセプト傷病名コードを附番した疾病名リストを基本として、該当する疾病に対する全レセプト傷病名の抽出を行った。

【結果】本年度は小児慢性特定疾病のうち、慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、膠原病、糖尿病、血液疾患、慢性消化器疾患、染色体または遺伝子に変化を伴う症候群、皮膚疾患、骨系統疾患、脈管系疾患の計 10 疾患群について検討した。検討の結果、レセプト傷病名と全く結びつかない対象疾病はなく、検討した全ての対象疾病について、レセプト傷病名との対応表を作成できた。

【結論】研究者にとってレセプト傷病名の抽出は非常に負荷がかかる作業であったが、本研究の結果を利用することで、診療報酬明細書データを利用した疾病研究が進むことを期待したい。

A. 研究目的

診療報酬明細書データ（以下、レセプトデータ）には、実際に行われた投薬や処置などの治療実績が記録されており、医療分野のリアルワールドデータの一つとして研究利用が期待されている。レセプトデータは、その性質上、処方箋ごとのレコードとなっているが、医師等が研究を行う場合は、疾患単位で分析を行うことが多い。レセプトデータで利用されているレ

セプト傷病名は、一般財団法人医療情報システム開発センター（MEDIS）が管理する標準病名マスタが利用されることが多いが、現在用いられている標準病名マスタには 2 万 5 千以上の病名が含まれており、この中には同一疾患概念の病名が不連続に多数含まれていることが度々ある。

我々は小児慢性特定疾病の対象疾病に対し、これまで ICD-10 コードと代表的なレセプト傷病名コードの附番を行ってきた。以前は希少疾病を多く含む小児慢性特定疾病に該当するレ

セプト傷病名が存在しない場合が散見されていたが、最近ではMEDIS標準病名マスタへの収録が進み、ほとんどの対象疾病に代表的なレセプト傷病名が対応するようになった。

しかし過去データの集積であるレセプトデータの解析を行う場合は、注目する疾病について、該当する可能性のあるすべてのレセプト傷病名コードを抽出する必要がある、この作業は研究者にとって非常に負荷の高い作業となっている。

本研究は、株式会社JMDCとの共同研究として、小児慢性特定疾病とMEDIS標準病名との対応を示したマスタを作成することが目的である。昨年度は慢性腎疾患について初めて標準病名との対応表を作成し一般公開を行った。本年度は引き続き他の疾患群に検討対象を広げ、小児慢性特定疾病とMEDIS標準病名との対応について検討した。

B. 研究方法

本研究班で作成した小児慢性特定疾病に対するICD-10コードおよび代表的なレセプト傷病名コードを基本リストとし、MEDIS標準病名マスタ Ver. 5.10 とそれ以前のマスタとの対応表を作成した。主な手順は以下の通り。

1. 標準病名マスタに対し、疾病名を検索軸として完全一致および表記違いを考慮した基本リストを作成（漢字・かなの対応、英数字・カナの対応など）
2. 標準病名を検索軸として、交換用コードを利用した同義語の抽出、「先天性」の語句の有無を吸収、名称部分一致の抽出
3. 小児慢性特定疾病における大分類名から設定した標準病名を検索軸とし、小児慢性特定疾病の包括的病名に対して標準病名を設定
4. 小児慢性特定疾病における大分類名に該当するICD-10コードに該当する標準病名を軸として表記の揺らぎを吸収
5. 包括的病名や判断を保留した標準病名に対する確認

基本リストとなる代表的なレセプト傷病名コードとICD-10コードの選択は国立成育医療研究センターで行い、標準病マスタからの候補コードの抽出はJMDCが実施した。機械的作業による判断が難しい候補については、医学的な判断も含め国立成育医療研究センターが行った。

（倫理面の配慮）

本研究は、公開されているデータを用いた研究であり個人情報を含まないことから、特別な倫理的配慮は必要ないものと判断した。

C. 研究結果

作成した対応表の抜粋を表1～10に示した（最終版ではないため公開時には修正される可能性がある）。小児慢性特定疾病については、医学的な利便性を考慮して、小児慢性特定疾病情報センターウェブサイト

(<https://www.shouman.jp/>)における疾病の並びと表記を元にした。作成されたデータには、小児慢性特定疾病の大分類名、細分類番号、細分類名（対象疾病見名）、標準病名、レセプト傷病名コード（レセプト電算コード）、ICD-10コード1、ICD-10コード2が含まれた。

D. 考察

1. MEDIS標準病名マスタとの比較

今回の検討に置いても昨年度と同様に比較的疾患概念が固まっており、病名の揺らぎが少ないと考えられた疾患群を優先して検討を行った。

MEDIS標準病名には妊婦の合併症に対する病名（例：気管支喘息合併妊娠、等）が存在しているが、本検討では妊娠合併症としての病名については除外した。このため妊娠期を含むレセプト分析を行う場合には、本検討で作成したマスタでは不十分である点を留意する必要がある。MEDIS標準病名は、疾病により病名の粒度が大きく異なっている事が分かった。例えば、「1型糖尿病」に関連する標準病名としては、

「1型糖尿病性網膜症」、「1型糖尿病・腎合併症あり」、「緩徐進行1型糖尿病」などのように、1型糖尿病に関連する標準病名が非常に多く定義されていた。多くは原病ではなく合併症に対する病名であるが、レセプト上で診断病名として利用され、一方で「1型糖尿病」のような原病を示す傷病名が記録されていない可能性があることから、原病名に直接対応しない標準病名についても、対応表には含める方針として作成した。今回の検討では、全く標準病名と対応しない小児慢性特定疾病は存在しなかった。

2. 標準病名との対応の限界

標準病名の中には、解釈が難しいものや対応付けが難しいものが存在した。可能な限り医学的に正しい対応付けを行ったつもりであるが、実際に対応を是とするかどうかは、本マスタの利用者の判断に委ねた部分があった。

3. ICD-10 コードとの対応

本検討では、一部標準病名マスタが提示している ICD-10 コードと我々が検討した ICD-10 コードが不一致になる場合があった。原則として標準病名マスタによる ICD-10 コードに統一した。

E. 結論

小児慢性特定疾病に対するレセプト傷病名一覧を拡充することができた。レセプト分析において、傷病名コードをまとめる作業は重要だが非常に負荷の大きい作業であるが、本研究によるマスタを用いることで、直ちに分析作業にとりかかれる環境ができたと言える。今後もひきつづき、残りの疾患群について同様のマスタを整備してゆきたい。

F. 研究発表

なし。

G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

特許取得/実用新案登録/その他
なし/なし/なし

謝辞

本研究は株式会社 JMDC が進める子どものための疾病研究促進プロジェクト「BIG DATA FOR CHILDREN」の一環として、無償で研究協力をしていただいた成果の一つである。今回検討した疾患群レセプト傷病名マスタについては、既に公開済みの慢性腎疾患用マスタとともに、以下のウェブサイトからダウンロードが可能となる予定である。

「BIG DATA FOR CHILDREN」ウェブサイト
<https://www.bigdataforchildren.jp/>

表 1 慢性呼吸器疾患 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾病 名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
気道狭窄	1	気道狭窄	気道狭窄	5191014	J988	
気道狭窄	1	気道狭窄	咽頭狭窄症	4782035	J392	
気道狭窄	1	気道狭窄	喉頭狭窄症	8833612	J386	
気道狭窄	1	気道狭窄	喉頭狭窄（症）	4787010		
気道狭窄	1	気道狭窄	先天性喉頭狭窄症	8836207	Q318	
気道狭窄	1	気道狭窄	気管狭窄症	8832150	J398	
気道狭窄	1	気道狭窄	気管狭窄（症）	5191003		
気道狭窄	1	気道狭窄	結核性気管狭窄	5191023		
気道狭窄	1	気道狭窄	先天性気管狭窄症	8836173	Q321	
気道狭窄	1	気道狭窄	先天性気管狭窄	7483020		
気道狭窄	1	気道狭窄	気管軟化症	5191021	J398	
気道狭窄	1	気道狭窄	先天性気管軟化症	8836178	Q320	
気道狭窄	1	気道狭窄	気管支狭窄症	8832159	J980	
気道狭窄	1	気道狭窄	先天性気管支狭窄症	8836175	Q323	
気道狭窄	1	気道狭窄	気管支軟化症	8832169	J980	
気道狭窄	1	気道狭窄	先天性気管支軟化症	8836177	Q322	
気管支喘息	2	気管支喘息	気管支喘息	4939008	J459	
気管支喘息	2	気管支喘息	気管支喘息重積発作	4939010	J46	
気管支喘息	2	気管支喘息	気管支喘息発作	4939012	J46	
気管支喘息	2	気管支喘息	感染型気管支喘息	8831609	J451	

表 2 慢性心疾患 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾病 名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
モビッツ (Mobitz) 2 型ブロック	2	モビッツ (Mobitz) 2 型ブロック	モビッツ 2 型第 2 度房室ブロック	8842540	I441	
モビッツ (Mobitz) 2 型ブロック	2	モビッツ (Mobitz) 2 型ブロック	モビッツ 2 型ブロック	8840677		
完全房室ブロック	3	完全房室ブロック	完全房室ブロック	4260002	I442	
完全房室ブロック	3	完全房室ブロック	第 3 度房室ブロック	4260005	I442	
完全房室ブロック	3	完全房室ブロック	先天性完全房室ブロック	8850665	Q246	
脚ブロック	4	脚ブロック	脚ブロック	4265002	I454	
脚ブロック	4	脚ブロック	完全左脚ブロック	4263002	I447	
脚ブロック	4	脚ブロック	不完全左脚ブロック	4263005	I447	
脚ブロック	4	脚ブロック	左脚ブロック	4263006	I447	
脚ブロック	4	脚ブロック	完全右脚ブロック	4264002	I451	
脚ブロック	4	脚ブロック	不完全右脚ブロック	4264003	I451	
脚ブロック	4	脚ブロック	右脚ブロック	4264004	I451	
脚ブロック	4	脚ブロック	完全脚ブロック	4265001	I454	
脚ブロック	4	脚ブロック	不完全脚ブロック	8839632	I454	
多源性心室期外収縮	5	多源性心室期外収縮	多源性心室期外収縮	4276018	I493	
上室頻拍	6	上室頻拍 (WPW 症候群によるものに限る。)	WPW 症候群	4267002	I456	
上室頻拍	6	上室頻拍 (WPW 症候群によるものに限る。)	上室頻拍	8835435	I471	
上室頻拍	6	上室頻拍 (WPW 症候群によるものに限る。)	発作性上室頻拍	8842206	I471	
上室頻拍	7	多源性心房頻拍	多源性心房頻拍	8849656	I471	
モビッツ (Mobitz) 2 型ブロック	2	モビッツ (Mobitz) 2 型ブロック	モビッツ 2 型第 2 度房室ブロック	8842540	I441	

表 3 膠原病 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾病 名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎	8844742	M089	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎・肩関節	8848851	M0881	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎・股関節	8848852	M0885	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎・指関節	8848853	M0884	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎・趾関節	8848854	M0887	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎・膝関節	8848855	M0886	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎・手関節	8848856	M0883	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎・足関節	8848857	M0887	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎・多関節	8848858	M0880	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎・肘関節	8848859	M0882	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎・肩関節	8848913	M0891	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎・股関節	8848914	M0895	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎・指関節	8848915	M0894	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎・趾関節	8848916	M0897	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎・膝関節	8848917	M0896	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎・手関節	8848918	M0893	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎・足関節	8848919	M0897	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎・多関節	8848920	M0890	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎・肘関節	8848921	M0892	
膠原病疾患	1	若年性特発性関節炎	全身型若年性特発性関節炎・肩関節	8848929	M0821	

表 4 糖尿病 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾病 名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病	2500014	E10	
糖尿病	1	1 型糖尿病	若年型糖尿病	2500006		
糖尿病	1	1 型糖尿病	若年性糖尿病	2500007		
糖尿病	1	1 型糖尿病	若年発症糖尿病	2500034		
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病性ケトアシドーシス	8830028	E101	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病性昏睡	8830030	E100	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病性腎症	8830031	E102	N083
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病性ニューロパチー	8830032	E104	G590
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病性網膜症	8830033	E103	H360
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・昏睡合併あり	8841679	E100	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・ケトアシドーシス合併あり	8841680	E101	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・腎合併症あり	8841681	E102	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・眼合併症あり	8841682	E103	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・神経学的合併症あり	8841683	E104	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・末梢循環合併症あり	8841684	E105	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・関節合併症あり	8841685	E106	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・糖尿病性合併症あり	8841686	E106	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・多発糖尿病性合併症あり	8841687	E107	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病・糖尿病性合併症なし	8841688	E109	
糖尿病	1	1 型糖尿病	1 型糖尿病性壊疽	8843105	E105	

表 5 血液疾患 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾病 名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
巨赤芽球性貧血	1	巨赤芽球性貧血	巨赤芽球性貧血	2819003	D531	
巨赤芽球性貧血	1	巨赤芽球性貧血	胃切除後巨赤芽球性貧血	8830479	K911	D518
巨赤芽球性貧血	1	巨赤芽球性貧血	遺伝性巨赤芽球性貧血	8830568	D511	
巨赤芽球性貧血	1	巨赤芽球性貧血	栄養性巨赤芽球性貧血	8830820	D520	
巨赤芽球性貧血	1	巨赤芽球性貧血	症候性巨赤芽球性貧血	8834700	D531	
巨赤芽球性貧血	1	巨赤芽球性貧血	胃全摘後巨赤芽球性貧血	8850711	K911	D518
赤芽球癆	2	後天性赤芽球癆	後天性赤芽球ろう	8833581	D609	
赤芽球癆	2	後天性赤芽球癆	慢性後天性赤芽球ろう	8840342	D600	
赤芽球癆	3	先天性赤芽球癆(ダイヤモンド・ブラックファン (Diamond-Blackfan) 貧血)	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	8848607	D610	
赤芽球癆	3	先天性赤芽球癆(ダイヤモンド・ブラックファン (Diamond-Blackfan) 貧血)	先天性赤芽球ろう	8836261		
赤芽球癆	3	先天性赤芽球癆(ダイヤモンド・ブラックファン (Diamond-Blackfan) 貧血)	赤芽球ろう	8835971	D610	
先天性赤血球形成 異常性貧血	4	先天性赤血球形成異常性貧血	先天性赤血球形成異常性貧血	8836270	D644	
鉄芽球性貧血	5	鉄芽球性貧血	後天性鉄芽球性貧血	8833587	D641	
鉄芽球性貧血	5	鉄芽球性貧血	鉄芽球性貧血	2850002	D643	
鉄芽球性貧血	5	鉄芽球性貧血	遺伝性鉄芽球性貧血	8830580	D640	
鉄芽球性貧血	5	鉄芽球性貧血	原発性鉄芽球性貧血	8833310		
鉄芽球性貧血	5	鉄芽球性貧血	R A R S	8830133		
鉄芽球性貧血	5	鉄芽球性貧血	環状鉄芽球を伴う不応性貧血	8847310	D461	
鉄芽球性貧血	5	鉄芽球性貧血	伴性低色素性鉄芽球性貧血	8839148	D640	

表 6 慢性消化器疾患 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾病名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
難治性下痢症	1	乳糖不耐症	乳糖不耐症	2713005	E739	
難治性下痢症	1	乳糖不耐症	乳糖不耐性下痢症	8838452	E739	
難治性下痢症	2	ショ糖イソ麦芽糖分解酵素欠損症	ショ糖イソ麦芽糖分解酵素欠損症	8849761	E743	
難治性下痢症	3	先天性グルコース・ガラクトース吸収不良症	グルコース・ガラクトース吸収不良症	8832879	E743	
難治性下痢症	4	エンテロキナーゼ欠損症	エンテロキナーゼ欠損症	8849715	K908	
難治性下痢症	5	アミラーゼ欠損症	アミラーゼ欠損症	8849707	E743	
難治性下痢症	6	リパーゼ欠損症	リパーゼ欠損症	8849849	E788	
難治性下痢症	7	微絨毛封入体病	微絨毛封入体病	8849827	K908	
難治性下痢症	8	腸リンパ管拡張症	腸リンパ管拡張症	8837707	I890	
ポリポーシス	9	家族性腺腫性ポリポーシス	家族性大腸ポリポーシス	8831282	D126	
ポリポーシス	10	若年性ポリポーシス	若年性ポリポーシス	8849765	D126	
ポリポーシス	11	ポイツ・ジェガース (Peutz-Jeghers) 症候群	ポイツ・ジェガース症候群	8844327	Q858	
ポリポーシス	12	カウデン (Cowden) 症候群	カウデン病	8848692	Q858	
周期性嘔吐症候群	13	周期性嘔吐症候群	周期性嘔吐症候群	8849758	R11	
周期性嘔吐症候群	13	周期性嘔吐症候群	周期性嘔吐 (症)	5362003		
炎症性腸疾患 (自己免疫性腸症を含む。)	14	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	5569003	K519	
炎症性腸疾患 (自己免疫性腸症を含む。)	14	潰瘍性大腸炎	急性潰瘍性大腸炎	0091015	K518	
炎症性腸疾患 (自己免疫性腸症を含む。)	14	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎性若年性関節炎	8831064	K519	M0920

炎症性腸疾患（自己免疫性腸症を含む。）	14	潰瘍性大腸炎	心因性潰瘍性大腸炎	8834890	
炎症性腸疾患（自己免疫性腸症を含む。）	14	潰瘍性大腸炎	ステロイド依存性潰瘍性大腸炎	8844992	K519

表 7 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾病名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	1	コフィン・ローリー（Coffin-Lowry）症候群	コフィン・ローリー症候群	8848525	Q898	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	2	ソトス（Sotos）症候群	ソトス症候群	8836812	Q873	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	3	スミス・マギニス（Smith-Magenis）症候群	スミス・マギニス症候群	8848573	Q938	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	4	ルビンシュタイン・ティビ（Rubinstein-Taybi）症候群	ルビンスタイン・ティビ症候群	8841156	Q872	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	5	歌舞伎症候群	歌舞伎症候群	8848477	Q870	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	5	歌舞伎症候群	歌舞伎メーキャップ症候群	8844020		
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	6	ウィーバー（Weaver）症候群	ウィーバー症候群	8830737	Q873	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	7	コルネリア・デランゲ（CorneliadeLange）症候群	コルネリアデランゲ症候群	8845129	Q871	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	7	コルネリア・デランゲ（CorneliadeLange）症候群	ドラング症候群	8838286		
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	8	ベックウィズ・ヴィーデマン（Beckwith-Wiedemann）症候群	ベックウィズ・ウィーデマン症候群	8840029	Q873	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	9	アンジェルマン（Angelman）症候群	アンジェルマン症候群	8830402	Q935	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	10	5 p—症候群	5 p 欠失症候群	8848428	Q934	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	10	5 p—症候群	猫泣き症候群	7583002		
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	11	4 p—症候群	4 p 欠失症候群	8848427	Q933	
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	11	4 p—症候群	4 番短腕欠失	8830048		

染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	12	18 トリソミー症候群	トリソミー 1 8	8838228	Q913
染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	12	18 トリソミー症候群	1 8 トリソミー	7582001	
染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	12	18 トリソミー症候群	減数分裂性不分離トリソミー 1 8	8833295	Q910

表 8 皮膚疾患 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾 病名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
眼皮膚白皮症（先天 性白皮症）	1	眼皮膚白皮症（先天性白皮症）	眼皮膚白皮症	8832047	E703	
眼皮膚白皮症（先天 性白皮症）	1	眼皮膚白皮症（先天性白皮症）	先天性白皮症	2702008	E703	
眼皮膚白皮症（先天 性白皮症）	1	眼皮膚白皮症（先天性白皮症）	白皮症	2702010		
先天性魚鱗癬	2	ケラチン症性魚鱗癬（表皮融解性魚鱗癬（優性／ 劣性）及び表在性表皮融解性魚鱗癬を含む。）	ケラチン症性魚鱗癬	8848505	Q808	
先天性魚鱗癬	2	ケラチン症性魚鱗癬（表皮融解性魚鱗癬（優性／ 劣性）及び表在性表皮融解性魚鱗癬を含む。）	表在性表皮融解性魚鱗癬	8848659	Q803	
先天性魚鱗癬	2	ケラチン症性魚鱗癬（表皮融解性魚鱗癬（優性／ 劣性）及び表在性表皮融解性魚鱗癬を含む。）	表皮融解性魚鱗癬	8848660	Q803	
先天性魚鱗癬	2	ケラチン症性魚鱗癬（表皮融解性魚鱗癬（優性／ 劣性）及び表在性表皮融解性魚鱗癬を含む。）	水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症	8836255		
先天性魚鱗癬	3	常染色体劣性遺伝性魚鱗癬（道化師様魚鱗癬を 除く。）	常染色体劣性先天性魚鱗癬	8848566	Q808	
先天性魚鱗癬	4	道化師様魚鱗癬	道化師様魚鱗癬	8848639	Q804	
先天性魚鱗癬	5	ネザートン（Netherton）症候群	ネザートン症候群	8845593	Q808	
先天性魚鱗癬	5	ネザートン（Netherton）症候群	線状魚鱗癬	7571011	Q809	
先天性魚鱗癬	6	シェーグレン・ラルソン（Sjögren-Larsson）症 候群	シェーグレン・ラルソン症候群	8848533	Q871	
先天性魚鱗癬	7	2 から 6 までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬	7571003	Q809	
先天性魚鱗癬	7	2 から 6 までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬	魚鱗癬	7571001		
先天性魚鱗癬	7	2 から 6 までに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬性紅斑	7571004		

先天性魚鱗癬	7	2 から 6 ままでに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬様紅皮症	7571005	Q808	
先天性魚鱗癬	7	2 から 6 ままでに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬症	7571010		
先天性魚鱗癬	7	2 から 6 ままでに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬	非水疱性先天性魚鱗癬様紅皮症	8839285		
先天性魚鱗癬	7	2 から 6 ままでに掲げるもののほか、先天性魚鱗癬	K I D 症候群	8848438	Q809	H169

表 9 骨系統疾患 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾病名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
胸郭不全症候群	1	胸郭不全症候群	胸郭不全症候群	8848487	Q678	Q675
骨系統疾患	2	軟骨無形成症	軟骨無形成症	8847892	Q774	
骨系統疾患	2	軟骨無形成症	軟骨異常栄養症	8838352	Q774	
骨系統疾患	2	軟骨無形成症	軟骨形成不全症	8838356	Q774	
骨系統疾患	3	軟骨低形成症	軟骨低形成症	8847891	Q774	
骨系統疾患	4	タナトフォリック骨異形成症	タナトフォリック骨異形成症	8847883	Q771	
骨系統疾患	4	タナトフォリック骨異形成症	致死性四肢短縮型低身長症	8842969		
骨系統疾患	5	骨形成不全症	骨形成不全症	8833798	Q780	
骨系統疾患	5	骨形成不全症	先天性骨形成不全症	8836214		
骨系統疾患	5	骨形成不全症	遅発型骨形成不全症	8837539		
骨系統疾患	5	骨形成不全症	骨形成不全症 1 型	8848048	Q780	
骨系統疾患	5	骨形成不全症	骨形成不全症 2 型	8848049	Q780	
骨系統疾患	5	骨形成不全症	骨形成不全症 3 型	8848050	Q780	
骨系統疾患	5	骨形成不全症	骨形成不全 (症)	7565022		
骨系統疾患	6	低ホスファターゼ症	低ホスファターゼ症	8837885	E833	

骨系統疾患	7	大理石骨病	大理石骨病	8837412	Q782
骨系統疾患	8	多発性軟骨性外骨腫症	多発性軟骨性外骨腫症	8850052	Q786
骨系統疾患	8	多発性軟骨性外骨腫症	多発性外骨腫症	8837007	Q786
骨系統疾患	9	内軟骨腫症	オリエ病	8831004	Q784
骨系統疾患	9	内軟骨腫症	内軟骨腫症	8850069	Q784

表 10 脈管系疾患 小児慢性特定疾病とレセプト傷病名の対応表(抜粋)

大分類名	対象疾病名 No.	対象疾病名	標準病名	レセ電コード	ICD10 - 1	ICD10 - 2
脈管奇形	1	青色ゴムまり様母斑症候群	青色ゴムまり様母斑症候群	8842128	Q828	
脈管奇形	2	巨大静脈奇形	巨大静脈奇形	8849739	Q278	
脈管奇形	2	巨大静脈奇形	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	8848490	Q278	
脈管奇形	3	巨大動静脈奇形	巨大動静脈奇形	8849740	Q273	
脈管奇形	3	巨大動静脈奇形	巨大動静脈奇形（頸部顔面病変）	8848491	Q273	
脈管奇形	3	巨大動静脈奇形	巨大動静脈奇形（四肢病変）	8848492	Q273	
脈管奇形	4	クリッペル・トレノネー・ウェーバー（Klippel-Tréanay-Weber）症候群	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	8832833	Q872	
脈管奇形	4	クリッペル・トレノネー・ウェーバー（Klippel-Tréanay-Weber）症候群	クリッペル・ウェーバー症候群	8841321		
脈管奇形	5	原発性リンパ浮腫	原発性リンパ浮腫	8849744	Q820	
脈管奇形	5	原発性リンパ浮腫	遺伝性下腿浮腫	8841348	Q820	
脈管奇形	6	リンパ管腫	リンパ管腫	2281002	D181	
脈管奇形	6	リンパ管腫	十二指腸リンパ管腫	2112010	D181	
脈管奇形	6	リンパ管腫	腋窩リンパ管腫	8830854	D181	
脈管奇形	6	リンパ管腫	血管リンパ管腫	8833094	D181	

脈管奇形	6	リンパ管腫	前胸部リンパ管腫	8836497	D181
脈管奇形	6	リンパ管腫	大腿リンパ管腫	8837360	D181
脈管奇形	6	リンパ管腫	のう胞性リンパ管腫	8838767	D181
脈管奇形	6	リンパ管腫	背部リンパ管腫	8838893	D181
脈管奇形	6	リンパ管腫	背部リンパ管腫摘出後遺症	8838894	T983
脈管奇形	6	リンパ管腫	肘関節部リンパ管腫	8839274	D181
